

1 本会議審議経過

○平成18年1月20日（金）

議長は、清子内親王殿下の御結婚に当たり、皇居において天皇皇后両陛下にお目にかかり、お祝いの言葉を申し上げた旨報告した。

開会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

元議員小柳勇君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに決し、議長は弔詞を朗読した。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、

災害に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る災害対策特別委員会、

沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る沖縄及び北方問題に関する特別委員会、

政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会、

北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会、

政府開発援助を始めとする国際援助・協力に関する諸問題を調査するため委員30名から成る政府開発援助等に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、議長は、特別委員を指名した。

休憩 午前10時6分

再開 午後3時41分

国務大臣の演説に関する件

本件は、日程に追加することとし、小泉内閣総理大臣から施政方針に関し、麻生外務大臣から外交に関し、谷垣財務大臣から財政に関し、与謝野国務大臣から経済についてそれぞれ演説があった。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後4時59分

○平成18年1月24日（火）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

江田五月君、青木幹雄君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午前11時40分

○平成18年1月25日（水）

開会 午前10時1分

常任委員長辞任の件

本件は、財政金融委員長山本孝史君の辞任を許可することに決した。

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、財政金融委員長に池口修次君を指名した。

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第3日）

草川昭三君、ツルネンマルティ君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時33分

再開 午後1時1分

休憩前に引き続き、山東昭子君、岩本司君、市田忠義君、福島みづほ君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

日程第2 国務大臣の報告に関する件（平成十六年度決算の概要について）

本件は、谷垣財務大臣から報告があった後、国井正幸君、築瀬進君、浮島とも子君、紙智子君、又市征治君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後4時28分

○平成18年2月3日（金）

開会 午後3時1分

元議員二宮文造君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに決し、議長は弔詞を朗読した。

平成十七年度一般会計補正予算（第1号）

平成十七年度特別会計補正予算（特第1号）

平成十七年度政府関係機関補正予算（機第1号）

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成131、反対102にて可決された。

日程第1 ハンセン病療養所入所者等に対する補償金の支給等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

平成十七年度分として交付すべき地方交付税の総額の特例に関する法律案（内閣提出、

衆議院送付)

本案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成134、反対101にて可決された。

石綿による健康被害の救済に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

石綿による健康等に係る被害の防止のための大気汚染防止法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、日程に追加し、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、第1の議案に対する討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成138、反対97にて可決、第2の議案は賛成229、反対7にて可決された。

国會議員互助年金法を廃止する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成134、反対97にて可決された。

散会 午後3時51分

○平成18年2月10日（金）

開会 午前10時1分

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国會議員として在職25年に達した議員扇千景君を院議をもつて表彰することに決し、議長は、次の表彰文を朗読した。

議員扇千景君 君は国會議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功労に対しここに院議をもつて表彰します

青木幹雄君は、祝辞を述べた。

扇千景君は、謝辞を述べた。

裁判官弾劾裁判所裁判員、同予備員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員櫻井新君、真鍋賢二君、浜四津敏子君、同予備員山崎力君、草川昭三君、魚住裕一郎君、裁判官訴追委員浅野勝人君、泉信也君、田浦直君、荒木清寛君、同予備員大野つや子君、加納時男君、木庭健太郎君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員予備員、皇室経済会議予備議員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、次のとおり各種委員を指名し、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員等の職務を行う順序を決定した。

各種委員の選任

裁判官弾劾裁判所裁判員

山東 昭子君

若林 正俊君

草川 昭三君

同予備員

保坂 三蔵君（第1順位）

林 芳正君（第2順位）

山口 那津男君（第4順位）

裁判官訴追委員

武見 敬三君

谷川 秀善君

常田 享詳君

魚住 裕一郎君

同予備員

木村 仁君（第1順位）

佐藤 昭郎君（第2順位）

脇 雅史君（第3順位）

皇室経済会議予備議員

片山 虎之助君（第1順位）

検察官適格審査会委員

国井 正幸君

同予備委員

鶴保 庸介君（国井正幸君の予備委員）

日本ユネスコ国内委員会委員

南野 知恵子君

浜四津 敏子君

国土審議会委員

矢野 哲朗君

国土開発幹線自動車道建設会議委員

岸 宏一君

各種委員の順位変更

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員

大江 康弘君（第2順位を第3順位に変更）

裁判官訴追委員予備員

棟葉 賀津也君（第3順位を第4順位に変更）

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

国家公安委員会委員に葛西敬之君を任命することに、賛成209、反対10にて同意する

ことに決し、

原子力安全委員会委員に中桐滋君、久住静代君を任命することに、賛成213、反対6にて同意することに決し、

原子力安全委員会委員に東邦夫君を任命することに、賛成203、反対16にて同意することに決し、

国地方係争処理委員会委員に増井和男君、長谷部恭男君、高木佳子君、大橋洋一君、岩崎美紀子君、

日本行政策委員会審議委員に須田美矢子君、

宇宙開発委員会委員に松尾弘毅君、

中央社会保険医療協議会委員に土田武史君、

運輸審議会委員に保田眞紀子君を任命することに、賛成219、反対0にて全会一致をもって同意することに決した。

日程第1 平成十七年度の水田農業構造改革交付金等についての所得税及び法人税の臨時特例に関する法律案（衆議院提出）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時30分

○平成18年3月10日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 平成十八年度における財政運営のための公債の発行の特例等に関する法律案及び所得税法等の一部を改正する等の法律案（趣旨説明）

本件は、谷垣財務大臣から趣旨説明があった後、黒岩宇洋君が質疑をした。

日程第2 国務大臣の報告に関する件（平成十八年度地方財政計画について）

日程第3 地方税法等の一部を改正する法律案及び地方交付税法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

以上両件は、竹中総務大臣から報告及び趣旨説明があった後、高嶋良充君が質疑をした。

散会 午前11時20分

○平成18年3月15日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 運輸の安全性の向上のための鉄道事業法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、北側国土交通大臣から趣旨説明があった後、水岡俊一君が質疑をした。

散会 午前10時43分

○平成18年3月17日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第六条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定第二十四条についての新たな特別の措置に関する日本国とアメリカ合衆国との間の協定の締結について承認を求めるの件（趣旨説明）

本件は、麻生外務大臣から趣旨説明があった後、西銘順志郎君、犬塚直史君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時1分

○平成18年3月22日（水）

開会 午後0時1分

日程第1 国の補助金等の整理及び合理化等に伴う義務教育費国庫負担法等の一部を改正する等の法律案（趣旨説明）

本件は、小坂文部科学大臣から趣旨説明があった後、那谷屋正義君が質疑をした。

散会 午後0時27分

○平成18年3月27日（月）

開会 午後4時41分

日程第1 平成十八年度一般会計予算

日程第2 平成十八年度特別会計予算

日程第3 平成十八年度政府関係機関予算

以上3案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成134、反対103にて可決された。

地方自治法第百五十六条第四項の規定に基づき、公共職業安定所の設置に関し承認を求めるの件

本件は、日程に追加し、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもつて承認することに決した。

平成十八年度における財政運営のための公債の発行の特例等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

所得税法等の一部を改正する等の法律案（内閣提出、衆議院送付）

国有林野事業特別会計法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、日程に追加し、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1及び第2の議案は賛成134、反対103にて可決、第3の議案は賛成144、反対93にて可決された。

地方税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

地方交付税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成132、反対103にて可決された。

散会 午後5時58分

○平成18年3月29日（水）

開会 午前10時1分

国の補助金等の整理及び合理化等に伴う児童手当法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、川崎厚生労働大臣から趣旨説明があつた後、森ゆうこ君、山本保君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第六条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定第二十四条についての新たな特別の措置に関する日本国とアメリカ合衆国との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、反対16にて承認することに決した。

日程第2 裁判所職員定員法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 独立行政法人情報通信研究機構法の一部を改正する法律案（第163回国会内閣提出、第164回国会衆議院送付）

日程第4 独立行政法人消防研究所の解散に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第3は賛成132、反対102にて可決、日程第4は賛成233、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 関税定率法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 独立行政法人に係る改革を推進するための農林水産省関係法律の整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成133、反対102にて可決された。

日程第7 独立行政法人に係る改革を推進するための厚生労働省関係法律の整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタ

ン式投票をもって採決の結果、賛成133、反対102にて可決された。

日程第8 運輸の安全性の向上のための鉄道事業法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第9 国の補助金等の整理及び合理化等に伴う義務教育費国庫負担法等の一部を改正する等の法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成133、反対102にて可決された。

法制局長の辞任に関する件

本件は、法制局長河野久君の辞任を承認することに決した。

法制局長の任命に関する件

本件は、大島稔彦君を任命することを承認することに決した。

散会 午前11時14分

○平成18年3月31日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 通勤の範囲の改定等のための国家公務員災害補償法及び地方公務員災害補償法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 放送法第三十七条第二項の規定に基づき、承認を求めるの件（衆議院送付）

以上両件は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成235、反対0にて全会一致をもって可決、日程第2は賛成226、反対9にて承認することに決した。

日程第3 地震防災対策特別措置法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 独立行政法人工業所有権情報・研修館法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成133、反対104にて可決された。

日程第5 独立行政法人酒類総合研究所法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成131、反対104にて可決された。

日程第6 宅地造成等規制法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 独立行政法人に係る改革を推進するための国土交通省関係法律の整備に関する件

る法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第6は賛成237、反対0にて全会一致をもつて可決、日程第7は賛成133、反対104にて可決された。

日程第8 独立行政法人国立環境研究所法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成133、反対103にて可決された。

日程第9 犯罪者予防更生法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第10 執行猶予者保護観察法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもつて可決された。

日程第11 独立行政法人に係る改革を推進するための文部科学省関係法律の整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成133、反対103にて可決された。

日程第12 国の補助金等の整理及び合理化等に伴う児童手当法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成133、反対104にて可決された。

参議院事務局職員定員規程の一部改正に関する件

本件は、議長発議に係る参議院事務局職員定員規程の一部を改正する規程案を可決した。

散会 午前10時33分

○平成18年4月7日（金）

開会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

人事官に原恒雄君を任命することに、賛成216、反対9にて同意することに決し、

食品安全委員会委員に寺田雅昭君を任命することに、賛成124、反対101にて同意することに決し、

食品安全委員会委員に小泉直子君、長尾拓君、見上彪君、畠江敬子君、野村一正君、本間清一君、

運輸審議会委員に大屋則之君、

航空・鉄道事故調査委員会委員に豊岡昇君を任命することに、賛成143、反対85にて同意することに決し、

預金保険機構理事長に永田俊一君を任命することに、賛成211、反対16にて同意することに決し、

預金保険機構理事に長島裕君、

公害等調整委員会委員に磯部力君、

日本銀行政策委員会審議委員に野田忠男君、

労働保険審査会委員に伊藤博元君を任命することに、賛成228、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

公害等調整委員会委員に辻通明君を任命することに、賛成222、反対6にて同意することに決し、

運輸審議会委員に榎誠君を任命することに、賛成137、反対91にて同意することに決した。

中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、二階経済産業大臣から趣旨説明があった後、津田弥太郎君が質疑をした。

日程第1 所得及び譲渡収益に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国とグレートブリテン及び北アイルランド連合王国との間の条約の締結について承認を求めるの件

日程第2 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国政府とインド共和国政府との間の条約を改正する議定書の締結について承認を求めるの件

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、反対9にて承認することに決した。

日程第3 刑法及び刑事訴訟法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 海上物流の基盤強化のための港湾法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成213、反対15にて可決された。

日程第5 意匠法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、反対9にて可決された。

散会 午前10時57分

○平成18年4月10日（月）

開会 午後0時31分

日程第1 薬事法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、川崎厚生労働大臣から趣旨説明があった後、山根隆治君が質疑をした。

散会 午後1時6分

○平成18年4月12日（水）

開会 午前10時1分

学校教育法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、小坂文部科学大臣から趣旨説明があった後、神本美恵子君が質疑をした。

日程第1 社会保障に関する日本国とカナダとの間の協定の締結について承認を求めるの件

本件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第2 銃砲刀剣類所持等取締法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 社会保障に関する日本国とカナダとの間の協定の実施に伴う厚生年金保険法等の特例等に関する法律案（内閣提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 消防組織法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成215、反対9にて可決された。

散会 午前10時42分

○平成18年4月14日（金）

開会 午前10時1分

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、北側国土交通大臣から趣旨説明があった後、加藤敏幸君が質疑をした。

住民基本台帳法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、竹中総務大臣から趣旨説明があった後、内藤正光君が質疑をした。

日程第1 分布範囲が排他的経済水域の内外に存在する魚類資源（ストラドリング魚類資源）及び高度回遊性魚類資源の保存及び管理に関する千九百八十二年十二月十日の海洋法に関する国際連合条約の規定の実施のための協定の締結について承認を求めるの件

日程第2 二千年の危険物質及び有害物質による汚染事件に係る準備、対応及び協力に関する議定書の締結について承認を求めるの件

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第3 海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前11時10分

○平成18年4月19日（水）

開会 午後0時1分

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、行政改革に関する諸法案を審査するため委員35名から成る行政改革に関する特別委員会を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。
雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律及び労働基準法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、川崎厚生労働大臣から趣旨説明があった後、和田ひろ子君が質疑をした。

日程第1 原子力の平和的利用に関する協力のための日本国政府と欧州原子力共同体との間の協定の締結について承認を求めるの件

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成214、反対15にて承認することに決した。

日程第2 国家公務員の留学費用の償還に関する法律案（内閣提出）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 法の適用に関する通則法案（内閣提出）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 薬事法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対9にて可決された。

日程第5 中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 民間事業者の能力の活用による特定施設の整備の促進に関する臨時措置法及び輸入の促進及び対内投資事業の円滑化に関する臨時措置法を廃止する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 工業再配置促進法を廃止する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

国会職員法の一部を改正する法律案（議院運営委員長提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後0時44分

○平成18年4月21日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構法及び石油及びエネルギー需給構造高度化対策特別会計法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 国有財産の効率的な活用を推進するための国有財産法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成210、反対15にて可決された。

散会 午前10時8分

○平成18年4月24日（月）

開会 午前11時1分

日程第1 簡素で効率的な政府を実現するための行政改革の推進に関する法律案、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律案、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律案、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案及び競争の導入による公共サービスの改革に関する法律案（趣旨説明）

本件は、中馬国務大臣から趣旨説明があった後、若林正俊君、直嶋正行君、風間昶君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後0時28分

○平成18年4月26日（水）

開会 午後0時1分

水俣病公式確認五十年に当たり、悲惨な公害を繰り返さないことを誓約する決議案（溝手顕正君外6名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、溝手顕正君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、

賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

小池環境大臣は、本決議について所信を述べた。

日程第1 経済上の連携に関する日本国政府とマレーシア政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 マルチチップ集積回路に対する無税待遇の付与に関する協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第3 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第4 犯罪被害財産等による被害回復給付金の支給に関する法律案（内閣提出）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成230、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 学校教育法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後0時19分

○平成18年4月28日（金）

開会 午前10時2分

日程第1 住民基本台帳法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律案（内閣提出）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成230、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律及び労働基準法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成230、反対0にて全会一致をもって修正議決された。

散会 午前10時14分

○平成18年5月10日（水）

開会 午前10時1分

中心市街地における市街地の整備改善及び商業等の活性化の一体的推進に関する法律の一部を改正する等の法律案及び都市の秩序ある整備を図るための都市計画法等の一部を

改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、二階経済産業大臣、北側国土交通大臣から順次趣旨説明があつた後、小林正夫君、浜田昌良君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 国際民間航空条約第五十六条の改正に関する千九百八十九年十月六日にモントリオールで署名された議定書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 国際水路機関条約の改正議定書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 国際海事機関条約の改正（簡易化委員会の設置）の受諾について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもつて承認することに決した。

日程第4 研究交流促進法及び特定放射光施設の共用の促進に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成222、反対9にて可決された。

日程第5 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成139、反対93にて可決された。

散会 午前11時5分

○平成18年5月12日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件（日米安全保障協議委員会出席報告及び在日米軍再編に係る日米協議に関する報告について）

本件は、麻生外務大臣、額賀国務大臣から順次報告があつた後、福島啓史郎君、浅尾慶一郎君、高野博師君がそれぞれ質疑をした。

地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、小池環境大臣から趣旨説明があつた後、谷博之君が質疑をした。

消費者契約法の一部を改正する法律案（閣法第54号）（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、猪口国務大臣から趣旨説明があつた後、芝博一君が質疑をした。

日程第2 経済上の連携の強化に関する日本国とメキシコ合衆国との間の協定に基づく特定原産地証明書の発給等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、

衆議院送付)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 道路運送法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 職業能力開発促進法及び中小企業における労働力の確保及び良好な雇用の機会の創出のための雇用管理の改善の促進に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後0時14分

○平成18年5月17日（水）

開会 午前10時1分

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として在職25年に達した議員櫻井新君、田名部匡省君を院議をもって表彰することに決し、議長は、次の表彰文を朗読した。

議員櫻井新君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功労に対しここに院議をもって表彰します

議員田名部匡省君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功労に対しここに院議をもって表彰します

青木幹雄君は、両君に対し祝辞を述べた。

櫻井新君、田名部匡省君は、それぞれ謝辞を述べた。

刑事施設及び受刑者の処遇等に関する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、杉浦法務大臣から趣旨説明があった後、千葉景子君が質疑をした。

地方自治法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、竹中総務大臣から趣旨説明があった後、松下新平君が質疑をした。

日程第1 刑事に関する共助に関する日本国と大韓民国との間の条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第2 電気通信基盤充実臨時措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成209、反対15にて可決された。

日程第3 出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成131、反対94にて可決された。

散会 午前11時34分

○平成18年5月19日（金）

開会 午前10時1分

就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、小坂文部科学大臣から趣旨説明があった後、林久美子君が質疑をした。

農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、中川農林水産大臣から趣旨説明があった後、常田享詳君、主濱了君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 公職選挙法の一部を改正する法律案（阿部正俊君外4名発議）

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成138、反対88にて可決された。

日程第2 電子署名に係る地方公共団体の認証業務に関する法律の一部を改正する法律案（第163回国会内閣提出、第164回国会衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対5にて可決された。

散会 午前11時26分

○平成18年5月22日（月）

開会 午後1時1分

日程第1 証券取引法等の一部を改正する法律案及び証券取引法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案（趣旨説明）

本件は、与謝野国務大臣から趣旨説明があった後、田村耕太郎君、櫻井充君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 健康保険法等の一部を改正する法律案及び良質な医療を提供する体制の確立を図るための医療法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、川崎厚生労働大臣から趣旨説明があった後、山本孝史君、渡辺孝男君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後3時4分

○平成18年5月24日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 防衛庁設置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成214、反対15にて可決された。

日程第2 都市の秩序ある整備を図るための都市計画法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時8分

○平成18年5月26日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 簡素で効率的な政府を実現するための行政改革の推進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 競争の導入による公共サービスの改革に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上5案は、行政改革に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成126、反対102にて可決、日程第2ないし第4は賛成212、反対15にて可決、日程第5は賛成209、反対20にて可決された。

散会 午前10時25分

○平成18年5月31日（水）

開会 午前10時1分

建築物の安全性の確保を図るための建築基準法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、北側国土交通大臣から趣旨説明があつた後、山下八洲夫君、山本香苗君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 平成十六年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（第163回国会内閣提出、第164回国会衆議院送付）

日程第2 平成十六年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（第163回国会内閣提出、第164回国会衆議院送付）

**日程第3 平成十六年度特別会計予算総則第十四条に基づく経費増額総調書及び各省各
庁所管経費増額調書（第163回国会内閣提出、第164回国会衆議院送付）**

以上3件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1及び第3は賛成124、反対100にて承認することに決し、日程第2は賛成139、反対85にて承認することに決した。

日程第4 消費者契約法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対0にて全会一致をもって可決された。

**日程第5 地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆
議院送付）**

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 地方自治法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成209、反対15にて可決された。

**日程第7 中心市街地における市街地の整備改善及び商業等の活性化の一体的推進に關
する法律の一部を改正する等の法律案（内閣提出、衆議院送付）**

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対15にて可決された。

散会 午前11時11分

○平成18年6月2日（金）

開会 午前10時1分

**容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律の一部を改正する法律案
(趣旨説明)**

本件は、日程に追加し、小池環境大臣から趣旨説明があった後、大石正光君が質疑をした。

**日程第1 腐敗の防止に関する国際連合条約の締結について承認を求めるの件（衆議院
送付）**

本件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第2 探偵業の業務の適正化に関する法律案（衆議院提出）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対0にて全会一致をもって可決された。

**日程第3 刑事施設及び受刑者の処遇等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提
出、衆議院送付）**

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成125、反対101にて可決された。

日程第4 特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 住生活基本法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対15にて可決された。

散会 午前10時41分

○平成18年6月7日（水）

開会 午前10時1分

元本院副議長菅野久光君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに決し、議長は弔詞を朗読した。

日程第1 公職選挙法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 地方公務員等共済組合法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対5にて可決された。

日程第3 証券取引法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 証券取引法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成134、反対98にて可決された。

国際問題に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、国際問題に関する調査会長から報告があつた。

経済・産業・雇用に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、経済・産業・雇用に関する調査会長から報告があつた。

散会 午前10時39分

○平成18年6月9日（金）

開会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、総合科学技術会議議員に本庶佑君を任命することに、賛成222、反対0にて全会一致をもって同意することに決した

日程第1 平成十六年度一般会計歳入歳出決算、平成十六年度特別会計歳入歳出決算、平成十六年度国税収納金整理資金受払計算書、平成十六年度政府関係機関決算書

日程第2 平成十六年度国有財産増減及び現在額総計算書

日程第3 平成十六年度国有財産無償貸付状況総計算書

以上3件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1はまず賛成127、反対101にて委員長報告のとおり是認することに決し、次いで賛成228、反対1にて委員長報告のとおり内閣に対し警告することに決し、日程第2は賛成132、反対97にて委員長報告のとおり是認することに決し、日程第3は賛成146、反対83にて委員長報告のとおり是認することに決した。

小泉内閣総理大臣は、本内閣に対する警告について所信を述べた。

日程第4 遺失物法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 自殺対策基本法案（内閣委員長提出）

以上両案は、内閣委員長から日程第4については委員会審査の経過及び結果の報告、日程第5については趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、反対9にて可決された。

日程第7 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成212、反対15にて可決された。

日程第8 中小企業等協同組合法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成217、反対10にて可決された。

少子高齢社会に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、少子高齢社会に関する調査会長から報告があった。

散会 午前10時49分

○平成18年6月14日（水）

開会 午前10時2分

**日程第1 建築物の安全性の確保を図るための建築基準法等の一部を改正する法律案
(内閣提出、衆議院送付)**

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成135、反対96にて可決された。

日程第2 農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 砂糖の価格調整に関する法律及び独立行政法人農畜産業振興機構法の一部を改正する等の法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成134、反対97にて可決された。

日程第5 国と民間企業との間の人事交流に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、反対9にて可決された。

日程第6 健康保険法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 良質な医療を提供する体制の確立を図るための医療法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成131、反対100にて可決された。

散会 午前10時39分

○平成18年6月16日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律案（衆議院提出）

本案は、北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成217、反対15にて可決された。

日程第2 公職選挙法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対5にて可決された。

日程第3 海外の文化遺産の保護に係る国際的な協力の推進に関する法律案（衆議院提出）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 精神病院の用語の整理等のための関係法律の一部を改正する法律案（厚生労働委員長提出）

日程第5 戦傷病者等の妻に対する特別給付金支給法及び戦没者等の妻に対する特別給付金支給法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 がん対策基本法案（衆議院提出）

以上3案は、厚生労働委員長から日程第4については趣旨説明、日程第5及び第6については委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 日本放送協会平成十六年度財産目録、貸借対照表及び損益計算書並びにこれに関する説明書

本件は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成134、反対95にて委員長報告のとおり是認することに決した。

日程第8 ないし第19の請願

本請願は、沖縄及び北方問題に関する特別委員長外5委員長の報告を省略し、日程第11及び第14の請願は各委員会決定のとおり採択することに決し、その他の請願は全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

内閣委員会

- 一、特殊法人等の役職員の関係営利企業への就職の制限に関する法律案（参第2号）
- 一、戦時性的強制被害者問題の解決の促進に関する法律案（参第7号）
- 一、国家公務員の離職後の就職に係る制限の強化その他退職管理の適正化のための国家公務員法等の一部を改正する法律案（参第13号）
- 一、国が行う契約の過程及び内容の透明性の確保等による契約事務の適正化を図るために会計法の一部を改正する法律案（参第14号）
- 一、内閣の重要政策及び警察等に関する調査

総務委員会

- 一、行政制度、公務員制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査

法務委員会

一、法務及び司法行政等に関する調査

外交防衛委員会

一、外交、防衛等に関する調査

財政金融委員会

一、財政及び金融等に関する調査

文教科学委員会

一、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査

厚生労働委員会

一、社会保障及び労働問題等に関する調査

農林水産委員会

一、農林水産に関する調査

経済産業委員会

一、経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

国土交通委員会

一、国土の整備、交通政策の推進等に関する調査

環境委員会

一、環境及び公害問題に関する調査

予算委員会

一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

一、行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査

議院運営委員会

一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件

災害対策特別委員会

一、災害対策樹立に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

一、沖縄及び北方問題についての対策樹立に関する調査

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

一、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

一、北朝鮮による拉致問題等についての対策樹立に関する調査

政府開発援助等に関する特別委員会

一、政府開発援助等に関する調査

国際問題に関する調査会

一、国際問題に関する調査

経済・産業・雇用に関する調査会

一、経済・産業・雇用に関する調査

少子高齢社会に関する調査会

一、少子高齢社会に関する調査

議長は、今国会の議事を終了するに当たりあいさつをした。

休憩 午前10時24分

再開するに至らなかった。